



アドビシステムズ株式会社
141-0032 品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

アドビ、デジタルマーケティング・アナリティクス分野の マジッククアドラントにおいて「リーダー」に選ばれる

アドビの「実行能力」が調査対象の12ベンダーの中で最高評価を獲得

※当資料は、2015年9月24日に弊社米国本社から発表された[プレスリリース](#)の抄訳です。

【2015年10月5日】

米国カリフォルニア州サンノゼ発（2015年9月24日）：Adobe（Nasdaq: ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ）は、ガートナー社の調査レポート「[Magic Quadrant for Digital Marketing Analytics](#)」（デジタルマーケティング・アナリティクス分野のマジッククアドラント）¹ 2015年版で「リーダー」に選出されたことを発表しました。評価対象となった12ベンダーのうち、アドビは「実行能力」で最高評価を獲得しました。ガートナー社が「Magic Quadrant for Digital Marketing Analytics」調査レポートを作成したのは、今年が初めてです。実行能力を評価するにあたり設定された評価基準には、製品/サービス、総合的な存続力、販売/価格設定、市場対応力/実績、マーケティング、顧客エクスペリエンス、運用などが含まれています。

Adobe Analytics担当バイスプレジデントであるビル イングラム（Bill Ingram）は、「『Magic Quadrant for Digital Marketing Analytics』調査レポート2015年版のリーダー・クアドラントにおいて、当社が実行能力で最高評価を獲得したことは、世界の著名なブランド企業がデジタルマーケティングを推進するうえで、Adobe Marketing CloudのバックボーンであるAdobe Analyticsを信頼していることを裏付けていると確信しています。当社の継続的なイノベーションにより、マーケターはワークフローを最適化して業績を向上させることができます。先日発表した業界初の機能である『[Analysis Workspace](#)』では、アドビのクリエティブ業界における豊富な知見を活かし、データサイエンティストが『分析における創造性』を發揮することや、より多くの社員がデータを高度に活用することが可能です」と述べています。

[Adobe Analytics](#)は、Adobe Marketing Cloudのバックボーンとしてさまざまな受賞歴を誇るアナリティクスソリューションであり、サーバーコールの測定件数は年間8兆件近くに上ります。同ソリューションは業界で最も多く利用されている最先端のエンタープライズアナリティクスソリューションであり、140,000人を超えるマーケターやデータ分析担当者が自社の事業の理解を深めるためにAdobe Analyticsを活用しています。今日、Adobe Analyticsは、PayPal、ソニー、アウディ、コンデナスト、スターウッドホテル、フィリップスといった大手企業をはじめ、数百社に利用されています。

顧客/パートナーのコメント

アウディのブランドポータル責任者、マイケル アドルフ（Michael Adolf）氏は、「Adobe Analyticsにより、当社のチームはお客様にオンラインで情報を提供するうえでの

最善の方法について洞察を得て、データに基づいた判断ができるようになりました。我々は常に、関連性が深く、影響力の強い情報と利便性、そして心に残るブランド体験のバランスを取ることに取り組んでいます」と述べています。

スターウッドホテル&リゾートのデジタルアナリティクス担当アソシエイトディレクター、ジェン・ヤセンダ (Jen Yacenda) 氏は、「お客様をよく知ることにより競争上の優位性を得ることができます。また、Adobe Analyticsの高度な分析能力により、検索チャネルのレポーティングとトラッキングの効率が大幅に向上します。Adobe Analyticsのリアルタイムセグメンテーションにより、担当チームはパフォーマンスの詳細を把握できます」と述べています。

シマンテックのオプティマイゼーション担当チームマネージャー、ピーター・マクレイ (Peter McRae) 氏は、「Adobe Analyticsの強力なマーケティングレポートと分析能力は、当社のチームがデータに基づいた戦略計画を構築するための堅牢なプラットフォームを提供してくれます。Adobe Analyticsにより、顧客ニーズの理解が深め、お客様に合った製品やサービス、メッセージ、内容、体験を提供することが可能になります」と述べています。

スプリントのデジタルテスティング/オプティマイゼーションおよびパーソナリゼーション担当マネージャー、ローリ・メイブ (Lori Mabe) 氏は、「Adobe Analyticsを活用して、お客様に対する理解を深め、デジタル体験を最適化し、効果的にお客様に関与した結果、お客様の満足度やサイトのコンバージョン、売上を向上させることができました」と述べています。

ガートナー社の2015年7月23日付「Magic Quadrant for Mobile Application Development Platforms」調査レポートは[こちら](#)からご覧ください。

1：ガートナー社「Magic Quadrant for Digital Marketing Analytics」、Martin Kihn、Adam Sarner Andrew Frank、Kirsten Newbold-Knipp、Christi Eubanks著、2015年9月17日

免責事項

ガートナーは、ガートナー・リサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高のレーティング又はその他の評価を得たベンダーのみを選択するようテクノロジの利用者に助言するものではありません。ガートナー・リサーチの発行物は、ガートナー・リサーチの見解を表したものであり、事実を表現したものではありません。ガートナーは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の保証を行うものではありません。

Adobe Marketing Cloudについて

Adobe Marketing Cloudは、様々なデバイスとデジタルタッチポイントを通じてマーケティングコンテンツの高度なパーソナライゼーションを実現することでビッグデータを駆使し、顧客と見込み客への効果的なリーチとエンゲージメントを支援します。緊密に統合された8つのソリューションにより、分析、Web/アプリのエクスペリエンス管理、テスト/ターゲティング、広告、動画、オーディエンス管理、ソーシャルエンゲージメント、キャンペーン編成に重点を置いた、包括的なマーケティングテクノロジーをマーケターに提供します。また、Adobe Creative Cloudとの連携機能により、あらゆるマーケティン

グチャネルにおいて、クリエイティブアセットを容易に活用できます。Adobe Marketing Cloudは、Fortune 50企業の2/3をはじめ、世界中の多くの企業に採用されています。

アドビ システムズ社について

アドビは、世界を動かすデジタル体験を提供します。

アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、[Webサイト](#)に掲載されています。

© 2015 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe, the Adobe logo, Adobe Analytics, Adobe Marketing Cloud and Creative Cloud are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated, in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.